

アル・アクサ洪水第646日目：ガザで大規模な抵抗活動が展開される中、イスラエルは住宅地を破壊し続けている。

Palestine Chronicle、2015年7月14日



イスラエルは残虐な虐殺をガザで続けている。(Photo: HEAL, via social media)

主要事項

*アル・カッサム旅団の報道官アブ・オベイダは、モハメド・アル・デイフの殉職一周年記念日を受けて、レジスタンス継続とガザのイスラエル軍を毎日損傷させる誓いを宣言した。

*イスラエルの占領軍は、ガザ回廊南部のハーン・ユーニス中心部で住宅施設を破壊した。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルによって殺害されたパレスチナ人の数は58,386人、負傷者数は139,077人である。その多くは女性と子どもである。

最新情報

7月15日 12:33am (パレスチナ時間)

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はハーン・ユーニス中部の住宅を解体した。

*イスラエル軍：軍はガザ回廊中部から発射されたロケット2発を迎撃し、被害はゼロだと発表した。

*イスラエル・メディア：北部の基地で兵士が自殺した。これで、10日間で3人の自殺者となった。

*イスラエル軍：軍は、ガザ回廊北部の戦闘で、兵士3人が死亡し、将校が1人重傷を負ったことを確認した。

*サラヤ・アル・クッズ旅団：我々は、ハーン・ユーニス北の5番街で、イスラエル兵と車両を60mm迫撃砲で攻撃した。

*サラヤ・アル・クッズ旅団：抵抗勢力が、ハーン・ユーニス東のアバサン・アル・カビーラで、爆発物を使ってイスラエル軍車両1台とD9ブルドーザーを破壊した。